

平成29年度第2回文化財修復検討部会での意見と対応等一覧表

No.	提案者	意見	対応
報告事項(1) 天守閣復旧整備事業について			
1	北野委員	復旧基本計画策定委員会の説明にある石垣工事の作業パーティー数が増えた場合について、組織の検討というものを計画の項目に入れていただきたい。	復旧基本計画に記載
報告事項(2) 前回部会での意見と対応策について			
2		特になし	-
報告事項(3) 石垣及び建造物の復旧手法について			
3	宮武委員	復旧基本計画において建造物との整合についても取り扱い方の調整が必要。	今回資料により説明(復旧基本計画に記載)
4	山尾委員	石垣の復旧の原則において、補足事項というのは位置づけが下がってしまう。もう少し明言したほうがよい。	今回資料により説明(復旧基本計画に記載)
報告事項(4) 天守閣復旧整備事業について			
5		特になし	-
報告事項(5) 飯田丸復旧整備事業について			
6	千田委員・田中中部会長	解体時に取っていただくデータが全国のお城に対しても重要になる。原因というか、どういう状況で壊れたかとかというのを確認してほしい。	解体時に意見を踏まえて調査を実施する
報告事項(6) 重要文化財建造物復旧事業について			
7	千田委員	長塀には本来鉄砲狭間があったのではないかと思う。本来の形状に迫れるか是非検討をしていただきたい。	今回資料により説明
8	宮武委員・田中委員	復旧が進み出したら発掘調査員など人材不足が懸念される。体制整備をしっかりと考えて欲しい。	復旧基本計画に記載
9	長谷川委員	重要文化財建造物の基礎になってくる石垣の解析結果あるいは構造的な特徴を調べて頂きたい	重要な視点と考えており、今後検討をしたい
10	長谷川委員	建造物の復旧方針は、被災前の現状に戻すのが原則ということであるが、昭和時代の宇土櫓の鉄骨補強など地震前の状況をきちんと評価してから、修理方針の中で位置づける必要がある	重要な視点と考えており、今後検討をしたい
11	宮武委員	石垣の崩壊状況や現状の特徴というもの、想定される原因というものを整理していただく解析方法等が出てくると思うので、次回以降検討いただければ。	重要な視点と考えており、今後検討をしたい
12	山尾委員・田中委員	長塀の構造形式について、倒壊した要因はいろいろとあると思うが、石垣と併せて検討してもらえればと思う。地盤の固定条件(固定か緩んだか)も示していただきたい。	重要な視点と考えており、今後検討をしたい
13	和田委員	重要文化財建造物などについて、壊れなくしたいのか、また壊れてもいいから昔のとおり造るのかを決めないといけない。	重要な視点と考えており、今後検討をしたい
報告事項(7) 本丸御殿被害状況調査について			
14	和田委員	本丸御殿などの復元建造物についても、石垣が壊れたら、傾いたらまた直せばいいと考えるのか、天守閣のように建物を杭で支えて石垣が崩れても建物が残るようにしたいのか哲学的な問題と思う。	重要な視点と考えており、今後検討をしたい

検討事項（1）石垣及び建造物の復旧手法について

15	北野委員	危険性を感じないくらい安全なものを整備する考えと、危険を覚悟、認知しながら共存していくという考えがある。全て危険を察知しない形の安全が本当に良いものかというのは疑問がある。具体策を検討するうえで議論を深めて欲しい。	重要な視点と考えており、今後検討をしたい
16	千田委員	構造解析する基準がないのであれば、適切な形で可能な限り最大限評価した上で、どのように強度を高め、文化財的価値を損なわないということをもう一つの基準とし、どこまで構造評価できるか検討するフローにすべき。	復旧基本計画に記載
		全て何らかの安全対策をしなければならないフローになっている。「そのまま公開」などがなければ、公開したときには熊本城の見え方がかわってしまうので、そうとしか読み取れない図にするのは問題である。	復旧基本計画に記載
17	長谷川委員	現在の建造物修復の考えは、文化財を痛めないようにハード対策は必要最小限と可逆性が原則であり、あまりに痛める場合はソフト対策で対応し将来に託すという考え。補強する場合はデザインを課題として進めている。	今回資料により説明（復旧基本計画に記載）

検討事項（2）飯田丸五階櫓石垣復旧工事について

18	田中部会長	崩壊防止対策に合わせて発掘調査がどのくらい進んでいるかを資料に記載した方がいい。	重要な視点と考えており、今後検討をしたい
19	平井委員	櫓解体に石垣が崩落する可能性がある。西側も一本石垣と同様に事前に養生してから櫓解体をしてください。	今回資料により説明

検討事項（3）天守閣復旧整備工事について

20	北野委員	最終的には崩落石材を撤去した時点で、きちっと解体範囲を提示していただきたい。	次回以降提示
21	千田委員	段彩図の数値を読もうとすると小さすぎて読めない。議論の資料になるような図面をお願いしたい。	今後の資料作成において留意する

総括

22	田中部会長	組織・体制がきちりとわかるような工程表を作ってください。発掘調査を含めた明確な工程表を。	今後反映していく
23	田中部会長	石垣構造フローについては、先程提案いただいたフロー図で今後アクセスできれば良い	今回資料により説明
24	田中部会長	飯田丸については、十分な安全対策を講じた図面、工程として欲しい。	今回資料により説明